

行政事業レビューシート (総務省)

予算事業名	調達総合情報システムの機器の借入経費	事業開始年度	平成13年度	作成責任者		
担当部局庁	情報流通行政局	担当課室	情報流通振興課	課長 安藤 英作		
会計区分	一般会計	上位政策	情報通信技術高度利活用推進費			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	会計法 第29条の3 予算決算及び会計令 第72条	関係する計画、通知等	行政情報化推進基本計画(H6.12.25閣議決定) バーチャル・エージェンシー(省庁連携タスクフォース)の検討結果を踏まえた今後の取組について(H11.12高度情報通信社会推進本部決定) 資格審査事務の統一的実施に係る具体的運用についての申合せ(平成11年12月3日)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	政府調達(公共事業を除く)手続の電子化に係る取組みの一環として、政府内における調達情報の一元提供や入札参加資格審査の統一を目的に運用している「調達総合情報システム」の維持・運用を行う。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	調達総合情報システムの維持・運用及び安定稼働を適切に確保するため、引き続き当該機器の借入を行う。					
実施状況	H13.1 競争契約参加資格審査・名簿作成の統一 H13.6 政府調達情報の統合データベースの構築、運用 H17.9~調達総合情報システムの機器更新 H22.1~政府の全調達機関に共通して有効な平成22・23・24年度統一資格の定期審査を実施					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	10	10	11	2	0
	執行額	10	10	11		
	執行率	100%	100%	100%		
	総事業費(執行ベース)	10	10	11		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	(1)用途 用途は、次のとおり。 ・調達総合情報システム用機器の借入等 (2)支出先の決定 上記の支出先決定は、平成17年機器更新時に一般競争入札(応札数2社)により調達業者を決定し、調達の競争環境及び調達手続の透明性・公平性を確保するとともに、適正かつ効率的な予算執行に努めた。				
	見直しの余地	本事業経費は、各府省を代表して総務省が予算執行しているもの。 平成22年度以降については、予算執行事務の効率化を図るため、各府省が経費分担して執行するよう見直しを行った。 なお、本事業経費は、平成22年度限りの経費となっている。				
予算監視の効率	廃止 (22年度で廃止)					
補記	○総務省は、全省庁統一資格に係る事務について、「資格審査事務の統一的実施に係る具体的運用についての申合せ」に基づき、実施している。 ア 資格審査システム維持管理事務 イ 資格審査システムによる審査等事務 ウ 委託事務(申請書写の受領、申請書データ変換・入力、資格決定通知出力・発送等)に係る契約事務 等					

総務省
11百万円



【初年度：一般競争入札】(応札数：2社)
(次年度以降：随意契約)

A. (株)NTTデータ
11百万円

調達総合情報システム用機器の
借入等を実施

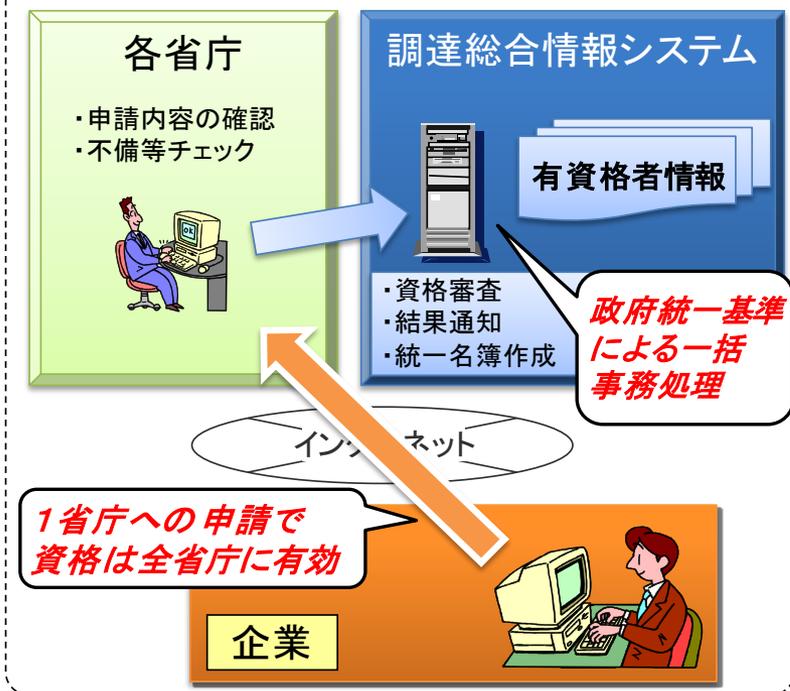
資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。使途と費目の
 双方で実情が分かるように
 記載)

A.(株)NTTデータ			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
電算機借料	調達総合情報システム用機器の借入	11			
計		11	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

調達総合情報システム

入札参加資格の審査の統一



調達情報の一元提供

